



見沼小だより

令和4年度 第4号
令和4年7月1日発行
TEL 048-663-7342

<https://minuma-e.saitama-city.ed.jp/>

めざす児童像 世界と向き合い、ゆめをもち、発信力のある子

世界と向き合おう！

校長 佐藤 俊夫

連日、暑い日が続いており、プールでの水泳指導も進んでいます。コロナ前なら校長室の窓からプールで、はしゃぐ子どもたちの元気な声が聞こえていたのですが、今は「お話をしない」「間隔を守って」という約束で指導が進められています。それでも子どもたちの顔はともうれしそうです。

さて、昨年度より、本校では目指す児童像として「世界と向き合い、ゆめをもち、発信力のある子」を掲げ、教育活動を進めています。中でも「世界と向き合い」に関して、オリンピックイヤーだったこともあり、応援する国を決め国際教育を進める計画でした。しかし、コロナ禍のため、オリンピックの先行きが不透明で思うように進めることが出来ませんでした。昨年度の学校評価でも他の項目に比べて低めの評価を皆様から頂いた次第です。

そこで、令和4年度ではグローバル社会で活躍できる豊かな人間性を育むためにも、国際教育に関する新規の計画を立て、着々と進めています。具体的には、これまで担当がグローバル・スタディ（GS）科の授業を担当していましたが、3年生以上を**専科**が担当し、外国語指導助手（ALT）やGS講師と協力してより専門性の高い指導を行っています。

また、給食では、毎月、世界の国々に目を向けた給食を企画し、6月はタイ、ベトナム料理を提供しました。あわせて、給食委員会の子どもたちが、タイとベトナムについて自作動画にまとめ、校内放送や本校オリジナルの



「みぬまチャンネル」にて配信しています。お子さんがタブレットを持ち帰った際、ぜひご覧ください。今後、世界の料理は毎月のペースで進めていく予定です。また、10月20日には、**パレスホテル大宮**のカフェレストラン「パルテール」の深谷拓也シェフをお招きし、本校の給食室で給食を作っていただくことになりました。ご専門は洋食とのことで、どの国に着目したメニューにするかは、ただいま検討中です。乞うご期待！

更には、実際に人と人との国際交流も進めたいと考えております。どこかに本校と交流していただける方はいないかと、年度当初から探しておりました。この度、本校教員の知人で、**コロラド州**デンバーで働いている方と連絡がとれ、7月7日1校時（時差の関係です）に6年生対象に「海外で働いている方に話を聞こう」というテーマで、オンラインで授業を行うことになりました。「どうして海外で働こうと思ったの？」、「コロラド州ってどんな所？」などと、子どもたちは事前に調べ学習をし、質問を用意しているようです。その方はコロラド日米協会でコロラド州と日本との交流を進める仕事をされているとのことで、これをきっかけに現地の学校との交流に発展できないかとも考えております。

若田光一宇宙飛行士の5度目の宇宙滞在に向けての準備も着々と進んでいます。打ち上げ予定のスペースX社やNASAのサイトでは、いよいよ9月打ち上げと告知されており



（JAXAの正式発表は「秋以降」）、打ち上げ場所はフロリダ州オーランドです。東京ディズニーランドとディズニーシーを合わせた広さの約120倍の「ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート（WDW）」のすぐ側から打ち上げられるんだよ、という話をすると子どもたちは興味津々です。打ち上げ時刻が時差で許される範囲であれば、オンラインで打ち上げを応援する企画も検討中です。実現すれば、打ち上げ場所の様子など私の経験を交えながら解説させていただきます。

令和4年度もワクワクする教育活動を粛々と進めて参ります。今後とも見沼小学校へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。